

写生地を訪ねて

南紀和歌山の写生地ご案内

和歌山 倉田 純三

和歌山県は本州の最南端に位置し気候温暖な地方で、食物も新鮮な魚や美味な果物が多い所です。特に二〇〇四年に高野山や熊野古道、熊野三山が世界遺産に指定され、多くの見学者、旅行者が訪れています。地形的には太平洋に面し、切り立った断崖と奇岩が連なる景勝地が続き海峽や那智の滝等の滝や溪流が多く、澤山のスケッチポイントを有しています。それでは北部から南部へ写生地を紹介しましょう。



高野山の根大本塔



白浜千畳敷



白浜 円月島

〔高野山〕 県の東北部にあり、千mの山々に囲まれた高野山の台地は弘法大師、空海の開いた真言宗の聖地で多くの参拝者を迎えている。写生地として空海が最初に御堂を立てた所で、境内の豪壮な根本大塔や、金堂等、屋根のラインが美しい御影堂も絵になる。又老杉が立ち並ぶ奥の院も垂直の構成として面白い。

〔白浜〕 南紀を代表する温泉地で、又三段壁や円月島、千畳敷という雄大な風景も絵になる所が多い。

〔潮岬と橋杭岩〕 潮岬は本州の最南端に位置し、そのシンボルである潮岬灯台を入れた岬が絵になる。その岬の下の海岸では巨岩を入れた小さい漁港の写生も面白い。

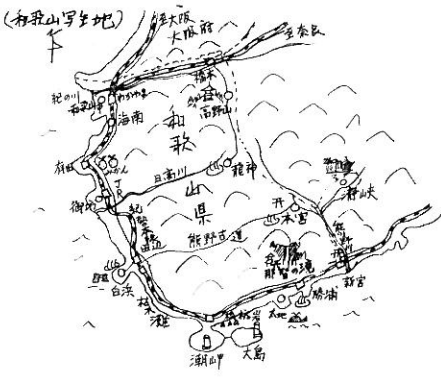
〔三段壁〕 海に突き出た屏風のような断崖が絵になる。

〔千畳敷〕 長年の荒波の浸食によって岩畳のような幾層もの岩は何層もの階段状になっており、岩と波が写生地となる。

〔円月島〕 無人の小島ですが中央部分に円形の花蝕洞が開いた所から円月島と名が付いた所で前景に低い岩を入れて描いても面白い。



白浜・三段壁

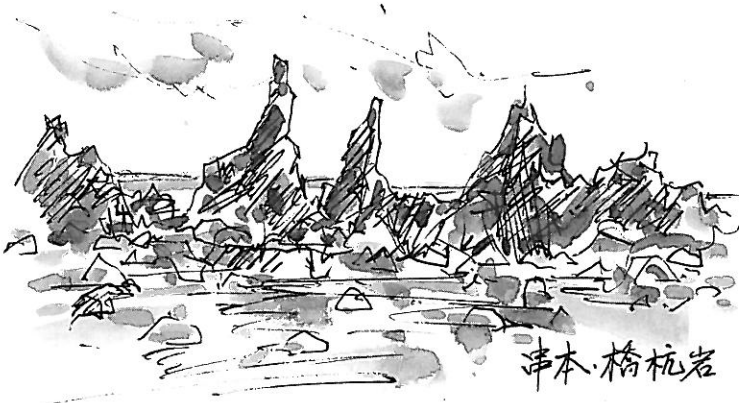


(和歌山写生地)

▶ 潮岬

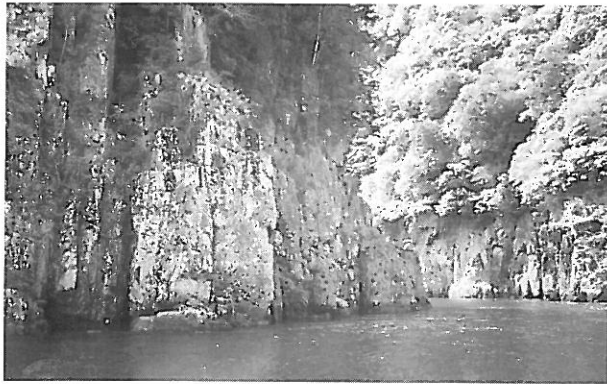


ポイントとして面白い。
 又、串本町の東海岸にある橋杭岩は一列に並んだ岩の彫刻のような巨岩群、又接近し、色々な角度から構図をとるのも面白い。
 「南紀勝浦」勝浦は白浜と並ぶ有名な温泉地で、又勝浦漁港はマグロの水揚げ量が、多く有名です。漁港もスケッチポイントになるが、町の東端の磯や色々の岩も写生に適している。
 「那智山」勝浦の近くにある那智山は原始林におおわれた信仰と歴史の聖地で古くから那智の滝の霊場として発展して



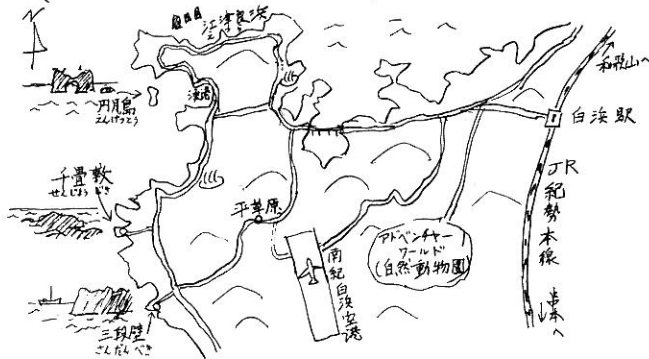
きた土地で、上皇の熊野御幸が始まり、その名で知られるようになった。
 「那智の滝と大門坂」那智の滝は高さ一三三m、幅一三mもある大滝で勝浦の海上からも見える。以前から日本画や油絵の画題として描かれている所です。大門坂は深い杉並木の登り石段が続く熊野古道の面影が残る所でスケッチするとよい所です。
 「瀨峡」熊野川の支流、北山川にある

▶ 瀨峡



長さ三十一kmの溪谷で多くの奇岩と濃紺の深い淵が溪谷美を見せている。新宮からバスとウォータージェット船で上瀬まで行く事が出来る。その多くの岩と淵が画になる所が多い。
 和歌山の写生地で注意して頂きたいのは、海岸や溪谷の岩から足をすべらないようにくれぐれも気をつけて下さい。

▶ (南紀・白浜写生スポット地図)



▶ 南紀・白浜写生スポット地図